

【 臨床研究に関する情報の公開 】

脳卒中で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	回復期病棟に入院時と退院時の栄養状態と転帰先との関連について
2. 研究の対象者	令和3年4月1日から 令和4年3月31日の間に、当院のリハビリテーション科において脳血管障害後片麻痺のリハビリテーションの治療を受けられた方
3. 研究期間	令和4年7月19日 ～ 令和4年10月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 リハビリテーション部 研究責任者：リハビリテーション科 井上 勝也 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	本研究の目的は、回復期リハビリテーション病棟でリハビリテーションを行った、脳血管障害後の片麻痺患者様の入院時と退院時の栄養状態と転帰先との関連について調査することです。また、研究結果を参考に、有効なリハビリテーションの介入方法を検討することです。
6. 研究の方法	本研究は後方視的な研究です。診療録（カルテ）より身体機能評価や画像検査、生理検査などの情報を収集し、それらの結果を用いて栄養状態と身体機能および転帰先について調査します。特に患者様に新たにご負担をいただくことはありません。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	診断名、年齢、性別、入棟時および退棟時の機能的自立度評価（Functional Independence Measure；FIM）、転帰先、栄養状態（アルブミン値、総コレステロール値、リンパ球数）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	患者様の診療情報・データ等は、解析する前にID・氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しくつけた符号をつけ、個人が特定できないようにした上で、当院のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。 データ廃棄の際は複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 リハビリテーション部 井上 勝也
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 リハビリテーション科 井上 勝也 電話：06-6458-5821（代表）